

第二十四回帝國議會 院 地租條例中改正法律案外二十九件委員會會議錄(速記)第二回

會議

明治四十一年一月二十九日午後二時二十三分開議

出席委員左ノ如シ

- 栗原 亮一君 松浦 五兵衛君
齋藤 良輔君 大津 淳一郎君
菅原 傳君 奥野 市次郎君
木村 半兵衛君 合田 福太郎君
北村 左吉君 濱名 信平君
關野 善次郎君 橫田 虎彦君
大岡 育造君 紫垣 一雄君
久保 伊一郎君 永島 龜代司君
竹内 正志君 三井 忠藏君
内山 吉太君 中倉 万次郎君
濱田 國松君 早速 整爾君
池田 惟貞君 松田 吉三郎君
愛澤 寧堅君 安田 勳君
大石 熊吉君 武市 庫太君
川真田德三郎君

出席國務大臣左ノ如シ

- 司法大臣 松田 正久君
大藏大臣

出席政府委員左ノ如シ

- 大藏次官 水町袈裟六君
大藏書記官 菅原 通敬君

- 大藏省主稅局長 櫻井鐵太郎君
司法省參事 入江 良之君
官兼檢察

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

- 地租條例中改正法律案(政府提出)
災害地租特別處分法案(政府提出)
宅地地價修正法案(政府提出)
所得稅法中改正法律案(政府提出)
營業稅法中改正法律案(政府提出)
沖繩縣及東京府小笠原島伊豆七島ニ於ケル酒造稅ニ關スル法律案(政府提出)
沖繩縣酒類出港稅則中改正法律案(政府提出)
酒母、醪及麴取締法中改正法律案(政府提出)

第五類第一號 地租條例中改正法律案外二十九件委員會會議錄 第二回

明治四十一年一月二十九日

煉乳原料砂糖戻稅法案(政府提出)

織物消費稅法案(政府提出)

賣藥稅法中改正法律案(政府提出)

砂金採取地稅法案(政府提出)

鑛業法中改正法律案(政府提出)

登錄稅法中改正法律案(政府提出)

取引所稅法中改正法律案(政府提出)

通行稅法案(政府提出)

相續稅法中改正法律案(政府提出)

狩獵法中改正法律案(政府提出)

印紙稅法中改正法律案(政府提出)

民事訴訟事件印紙法中改正法律案(政府提出)

商事非訟事件印紙法中改正法律案(政府提出)

行政訴訟書類印紙貼用廢止ニ關スル法律案(政府提出)

地方稅制限ニ關スル法律案(政府提出)

沖繩縣ニ於ケル舊租免除ニ關スル法律案(政府提出)

酒造稅法中改正法律案(政府提出)

酒精及酒精含有飲料稅法中改正法律案(政府提出)

麥酒稅法中改正法律案(政府提出)

砂糖消費稅法中改正法律案(政府提出)

石油消費稅法案(政府提出)

關稅定率法輸入稅表中改正法律案(政府提出)

○委員長(栗原亮一君) ソレデハ會ヲ開キマス、疾ニ委員會ヲ開ク管アアリマシタガ、今豫算總會中デアリマシテ彼此差支ヘマシテ今日迄延ビマシタノデアリマスガ、今日始メテ第一回ヲ開クニ當リマシテハ、先ツ當局ヨリ大體ノ說明ヲ聽キマシテ、ソレカラソレノ又質問ニ掛ルコトニ致シタイト思フノデアリマス、此委員會ニ付託セラレマシタノハ地租條例外二十九件、即チ此稅法整理案ガ初メニナッテ居ルノデアリマスガ、今此四十一年度ノ追加豫算モ提出ニナッテ居リマシテ、此豫算ト増稅案ノ方ガ密著ノ關係ヲ有ッテ居リマスカラ、便宜上増稅案ノ方カラシテ前ニ議ニ掛リマシテ、是ガ終タトコロテ整理案ノ方ニ掛ッタ方ガ便宜ト思ヒマスカラシテ、順序ハ左様ニ致シマスカラ御了承ヲ願ヒマス、ソレカラ參考書モ茲ニ廻ッテ居リマス、尙又此大體ノ質問ノ上カラシテ、ソレ等ノ參考書ノ必要モ生ズルデアリマセウシ、尙又諸君ノ中ニ於カレテ、是ト云フ參考書ノ必要ノ有ル方ハ事項ヲ御示シナリマシテ、今日當局ノ方ニ御質問ニナルノガ便利ト考ヘマス ○天津淳一郎君 唯今委員長ノ仰セノ委員會ノ順序ハ御尤ノコトデアリマスケレドモ、サリナガラ此増稅案ガ獨リ豫算ノ方ニ追加豫算ガ出テ關係ヲ有ッテ居ルバカリテナク

シテ、税法整理ト云フ方ノモ、モ税法整理ノ結果豫算ニ計上シテアルト、是モヤハリ厚簿ハ有リマセウガ、關係有テ居ルト云フ様ナモノニナリマスカラ、順序ハ宜シイトシテ總體ノ御説明ヲ聽キ、大體ニ於テハ兩方ヲ一緒ニ質問シテ、御説明ヲ受ケルト云フコトニシテ、細カナ審議ト云フコトニ付テハ、委員長ノ御説明通りノコトニシテ思ヒマシ

○委員長(栗原亮一君) ツレデ宜シウゴサイマス、説明ヲ併セテ當局ヨリシテ貫ヒタイ

○大熊三之助君 増稅案ノ方ヲ前ニヤルト云フヤウニ伺ヒマシタガ、元來税法整理案ノ方ヲ前ニスルガ至當ト思フ、税法整理案カラ先ニ定メマシテ、ソレカラ増稅案ヲ定メマセント云フト、法律ノ順序トシテ甚ダ面白クナカラウト思ヒマス、私ハ整理案ノ方ヲ前ニセラレンコトヲ希望シマス

○國務大臣(松田正久君) 委員諸君、税法整理及増稅案ニ付テ簡單ニ一言申上

○委員諸君、税法整理及増稅案ニ付テ簡單ニ一言申上

○委員諸君、税法整理及増稅案ニ付テ簡單ニ一言申上

○委員諸君、税法整理及増稅案ニ付テ簡單ニ一言申上

○委員諸君、税法整理及増稅案ニ付テ簡單ニ一言申上

○委員諸君、税法整理及増稅案ニ付テ簡單ニ一言申上

○委員諸君、税法整理及増稅案ニ付テ簡單ニ一言申上

○委員諸君、税法整理及増稅案ニ付テ簡單ニ一言申上

○委員諸君、税法整理及増稅案ニ付テ簡單ニ一言申上

○委員諸君、税法整理及増稅案ニ付テ簡單ニ一言申上

○委員諸君、税法整理及増稅案ニ付テ簡單ニ一言申上

スガ、此増稅ヲ爲スニ當テ此三種ノ稅ヲ選シテ、ソレハ即チ此稅ノ性質ニ依テ分明ナル如ク、總テハ中間接稅デアリマス、何故ニ今中間接稅ノミニ増稅ヲ致スト云フコトニシタカト申シマスレバ、御承知ノ如ク、間接稅ハハ社會ノ發達スルニ從テ收入ガ増スモノデアアル、又是ヲ國民ガ負擔ヲ致スニモ總テ同一ニ負擔ガ出來ルモノデアアル、直接稅デアリマセヌカラ同一ニ負擔ガ出來ルノデアアル、殊ニ苦痛ヲ餘リ感セヌモノデアアル、尙又歐羅巴各國ノ近時ノ傾向調査致シタル結果ニ依リマスレバ、多クハ間接稅ヲ取ル傾カアルノデス、是モヤハリ右申シタル如キ此間接稅ノ性質デアリマシテ、社會ノ發達ニ從テ自ラ收入額ガ殖エル、負擔ガ均一ニ行クト云フトコロヨリシテ、近年益々間接稅ニ傾イテ來テ居ルノデアリマスカラ、即チ各國文明國ノ一各文明國ノ實際ノ事實ニ徴スルトコロニ依テ、先ツ此節増稅ヲ致スニハ、間接稅ニスル方ガ相當デアラウト云フトコロヨリシテ、此二種ノ間接稅ヲ選シテデアリマス、今日我邦財政ノ必要ヨリシテ斯ノ如キ増稅ノ已ムヲ得ザルニ至ッタ次第デアリマス、ドウカ諸君御審査ノ上御協賛アラントコトヲ希望致スルニ大體ノ御説明ヲ致ス次第デアリマス、尙整理案増稅案ニ付テ詳シキコトハ、政府委員ヨリ御質問ニ一々御答辯ヲ致スコトニ致シマス

○大津淳一郎君 唯今大藏大臣ヨリ大體ノ御説明ガゴザイマシタ中ニ、曩ニ稅制整理委員會ノ成立カラ其結果ヲ提出シタルト云フトハ承知致シマシタガ、其次ノ増稅計畫ニ對シテハ、四十一年度ノ豫算ヲ編成スルニ當テ、繰延ブベキ事業ハ繰延ベタ結果、是ダケノ必要ヲ生ジテ増稅ヲスルニ至ッタト云フト、終リニ臨ンテ、財政上已ムヲ得ヌト云フ御言葉ガアツタノデアアル、曩ニ四十年年度ノ豫算ヲ編成シテ現内閣ガ提出シテ、豫算委員長ハ之ニ對シテ明從ヲスルト云フノデ、全部ヲ其儘贊成シ、吾々モ亦現内閣ヲ當時立憲の内閣ト過信シテ、斯ノ如キ計畫ハ遂行スルニ力アル内閣ト、吾々共信ジテ之ニ同意ヲ表シタ、然ルニ未ダ一週ナラザル四十一年度ノ豫算ヲ編成スルニ當リテ、曩ノ豫算ノ遂行シ決行シ得タ頗末ニ付テ著シキ困難、當時ノ計畫ガ遂行スベカラザルト云フ狀況ノ御説明ハ一モナクシテ、唯四十一年度ノ豫算ヲ編成スルニ當テ繰延ブベキハ繰延ト云フ御説明ハ、苟モ此國民ノ負擔ヲ此上重ヌルト云フノ御説明ニハ飽足ラヌコト、吾々共ハ考ヘマスノデ、増稅ニ付テハ此地方一般ニ今日ノ現在ノ稅アスラ

隨分重キニ苦シテ居ル、又此上稅ヲ課セラレルト云フトハ困難ト云フノデ、増稅ニ反對ノ聲ハ内閣諸公モ已ニ十分御聽取ニナッテ居ル、然ルノ尙愛ニ増稅ヲセンケレバナラヌ、豫算委員會ニ於テ大藏大臣ハ、戰爭ノ準備金ハ何レノ國ニモ取テ置キハセヌガ、若シ一朝事アレバ國民ノ愛國心ニ訴ヘルト云フ御説明モアツタト聽イテ居リマス、此愛國心ニ訴ヘルト云フ位ニ國民ヲ愛スル、國民ヲ信スル内閣デアラナラバ、此愛國心ヲ有ッテ居ル國民ニ増稅ノ困難ト云フ聲ヲ聞イテモ、尙是ニ追窮セナケレバナラヌト云フ小計畫ヲ一増稅計畫ヲ立ツルノハ如何デアルカ、現内閣ノ前年計畫サレタ以來今日ノ狀況ニ至リ、已ムヲ得ザルト云フ事實ハ、唯ダ豫算編成ニ當リ繰延ブベキハ繰延ベ、足リナイカラ増稅ト云フノデハ事足ラヌト思フ、何故ニ前年ノ計畫ヲ議會ヲシテ明從セシメタマデノ立派ナ計畫ガ、何故ニ今日行ハレナイデ、即チ増稅スルヤウニナッタデアリマセウカ、當時大藏大臣ハ増稅ハセヌ、公債ハ募集セヌト云ハレタコトハ、天下ノ人皆耳ニ

併底ノイ程ニ承知シテ居ル、然ルニ一週間ナラズシテ此増稅ヲスルニ至ッタコトハ、豫

算委員會ニ於テモ述ベテ居リマス通り、元來稅額ノ増減ヲ目的トシタモノ

デナイ、單ニ整理ノ一點ニ着目ヲ致シタルト云フトニナッテ居リマス、扱又初メ第一ノ審査

會ニ於キマシテハ、稅法ヲ根本的ニ改正ヲ致スト云フ案モ出來、或ハ又折衷案等モ出

來タサウデアリマスガ、其種々ノ案ヲ後ノ第二ノ審査委員會ニ總テ提出シテ、サウシテ審

議ヲ遂ゲタル末、即チ今日諸君ノ御手許ニ提出ヲ致シタルトコロノ案ニ決定ヲ致シタ

ト云フトニナッテ居リマス、故ニ此整理案ハ、決シテ稅額ノ増減ヲ目的トシタモノデ

ナイ、而シテ第二ノ委員會ニ於テ此案ヲ採ツタ、斯ウ云フトニナッテ居リマスカラ、其頗末

ヲ御話ヲ致シテ置クノガ必要ト思ヒマスカラ、右ノ段ヲ申上ゲテ置キマス、何卒委員會

ニ於テ御同意ヲ願ッテ置キマス、ソレカラ増稅案ニ付テ一言致シテ置キマスガ、是ハ過日

本會ニ於テ大體ハ申シテ置キマシタ、四十一年度ノ豫算ヲ編成スルニ當テハ、最モ財政

ヲ將來ニ鞏固ニ維持センケレバナラヌト云フノ方針ヨリシテ、一方ニハ既定歳出ニ多額ノ繰延ヲ致シ、一方ニ四十一年度各省ノ新要求ヲ殆ドソレヲ削シテシマツテ尙此財政ヲ鞏固ニ致スニハ多少ノ増稅ヲ致サンケレバ、將來ニ於テ大ニ財政上ノ困難ヲ致ス、斯ウ云フトコロヨリシテ、遂ニ金額ハ一千五百万バカリノ見込ヲ以テ増稅ヲ致スコトニナッタデアリマス、併ナガラハ本案ニモ示ス如ク最初ノ年ニ於テハ、誠ニ收入スルトコロハ僅少ナ額ニ止ッテ居リマス、即チ此増稅ハ三種ニ止メテアル、酒稅、砂糖消費稅及石油稅デアリマ

算ヲ編成スルニ當リ繰延ブキハ繰延ベ、足ラナイカラ増稅ヲスルノ已ムヲ得ヌト云フ御說明デハ、少シ物足ラヌト存ジマス、前年ノ現在四十年計畫以來又四十一年度ノ計畫ヲ立ツルマデノ間ニ、如何ナル御苦心、如何ナル變遷ガアッタト云フノデ、此局ニ至ツタト云フコトヲ今少シ御親切ニ御丁寧ニ御説明アラント望ミマス

○大藏大臣(松田正久君) 說明ヲ親切ニ致セト云フコトデアリマスカラ、御疑問ニ對シテハ出來得ル限リ私モ答ヘル積リニシテ居リマスガ、大津君ハ豫算會ニ今御話モアッタ如ク、豫算會ニ於テモ政府委員及其他ノ當局ヨリシテ、說明ヲ致シタコトニ付テモ、略々御承知ニナツテ居ルコト、思ヒマスル、又本會ニ於テモ一通リ說明致シテ置イタ積リデアリマスル、併シ未ダ說明ハ一向足りナイ、不親切ナルト云フ御意見見アレバ、ソレデ宜シイノデアリマスガ、度々申スノモ却テ御聽キニナツテ御方ハ煩ハシイカト思ヒマスルガ、右ノ如キ御質問ガ出レハ尙一度之ヲ繰リ返サシケレバナラヌト云フコトニナルデアリマスル、即チ本會ニ於テモ申シタル如ク、豫算會ニ於テモ申シタル如クニ、四十年度ニ於テ計畫致シタルトコロヲ其通りニ今後實行シテ往カウトスレバ、先ヅ以テ多額ノ公債ニ依ルコトモ、實行シナケレバナラヌ、然レトモ、目下内外經濟界ノ狀況ニ於テ、許サヌトコロガアルノデアアル、故ニ本年ヨリシテ更ニ財政ノ計畫ヲ立テナケレバ、後年ニ至ツテ大ニ差支ガ起ルノデアアル、是ガ先ヅ大根本トナツテ居ルノデアリマス、ソレ故ニ先ニモ申ス如クニ既定繼續費モ繰延ベ、新事業モ殆ド止メ、ソレデモ尙不足ヲ生ズル以上ハ、増稅ト云フコトハ誠ニ好マシカラザルトコロデアルケレドモ、遂ニ已ムヲ得ナイト云フ、斯ウ言フコトニナツタノデアリマス、何モ其間ニ於テ仔細ノアラウ譯ハナイノデアリマス、本會ニ於テ種々質問ノアツタ如クニ、ソレハドウモ先見ガ無カッタト云フヤウナ質問ガド邊カラカアッタヤウデアリマスガ、ナカノ、サウ經濟界ノコトハ餘程ムカシイモノデアリマスカラ、斯ノ如ク最モ過敏ナル經濟界ノコトデアツテ見レバ、聊カノコトガ忽チニソレガ響イテ來ルノデ、倫敦、巴里ノ金融ノコトニシテモ、日々變動ヲ生ジテ來ルノデアリマスカラ、ソレガ内國經濟界ニ影響シテ即チ今日ハ殆ド内外共通ノ經濟ト云フヤウニナツテ居リマスレバ、以前ノ如ク鎖港時代トハ大ニ違フノデアリマス、故ニ内地ニ於テ起債ヲ致サント計畫ヲ致シテ居ツタ其計畫ヲ實行スルコトモ出來ナイ、然レバ何カ財政ノ計畫ヲ變ヘテ往カナケレバナラヌト云フ已ムヲ得ザルトコロノ事情ガ出來ヲ致シタ譯デ、遂ニ好マシカラザルトコロノ増稅案ヲ提出致サシケレバナラヌ、而シテ之ニ依ツテ將來財政ノ鞏固ヲ保タナケレバナラヌト云フコトガ、此案ヲ提出サレタル原因デアリマスルカラ、ドウカ左様御諒承ヲ願ヒタイノデアリマス

○大熊三之助君 此ハ此増稅整理案ノ目的ニ付テ、此際御尋ヲ致シテ置キタイト思ヒマス、曩ニ大藏大臣ガ増稅調査會ニ臨ンデ訓示サレタ趣意ニ依ルト云フト、第一ニ此租稅ノ負擔ノ偏重偏輕アルモノハ、是ガ權衡ヲ得セシムル、第二課稅ノタメ、又ハ其稅率ノ高キタメ、産業ノ發達ヲ妨グルモノハ、課稅ヲ廢シ稅率ヲ低クスル、第三稅率ヲ高メタルタメニ租稅ノ收入ヲ減ズルモノハ、稅率ヲ低減スル、第四ハ賦課徵收ノ方法煩細ナルモノハ、簡捷ナラシムト云フ事ヲ目的トシテ、稅法整理ト云フモノヲセラレタイト云フコトヲ、吾々ハ承知シテ居ルノデアリマス、ソコデ吾々ノ少シク疑ヒマスル點ヲ擧ゲテ、御答辯ヲ求メルノデゴザイマスガ、其第一ノ目的トサレテ居リマスルトコロハ、租稅ノ負擔ノ偏

重偏輕ナルヲ權衡ヲ得セシムル目的デアアル、斯ウ云フノデアリマスルガ、今回議會ニ提出サレマシタトコロノ整理案ヲ見マスルト云フト、其目的ガ果シテ第一ノ目的ヲ貫徹シテ居ルヤ否ヤト云フコトヲ疑フノデアリマス、茲ニ一例ヲ擧ゲテ見ルト、宅地價ノ修正案ニ依ルト、其第三條ニ於テ「賃貸價額ノ十倍ガ現府地價ノ二十倍ヲ超エルトキハ現在地價ノ二十倍ヲ以テ其ノ地價トス」斯ウ制限ヲ附セラレタ、而シテ此宅地價ノ變動ハ、地價ヲ定メラレタ以來二十餘年ヲ經過シテ居ル今日デアリマスカラ、土地ノ盛衰ニ依ツテ非常ニ變動シテ居リマスル、サウ云フモノハ無論多イノデアリマスガ、又或時ハ或勢力ノタメニ不法ナル地價ヲ定メラレタルモノモ澤山アルト云フコトヲ吾々ハ承知シテ居リマス、ソレデアアルカラソレ等ノタメニ今日ノ實際ニ依ルト云フト、賃貸價額カラ地價ヲ割出スト云フト、其地價ト云フモノハ今日現在ノモノヨリ、數百倍ニ上ルモノガ澤山アル、ソコデ國民ガ收益ノ程度ニ於テ租稅ノ負擔ヲスルガ、一番公平デアアルデアリマスルカラ、實際ノ賃貸價格デ、其賃貸價格ガ高ウゴザイマスレバ、即チ此賃貸價格ヨリ割出シテ、納稅ノ義務ヲ負擔スルノガ、當然デアアル、然ルニ現在ノ地價ノ二十倍ニ止メルト云フコトガアルト云フト、依然トシテ偏重偏輕ノ地價ヲ附スルト云フ已ムヲ得ザルニ至ルト思ヒマス、依然トシテ偏重偏輕タルヲ免レヌト云フコトニナレバ、此修正案ト云フモノハ所謂姑息ノ修正デアアルト云フコトノ批難ヲサレテモ致方ガナイト思ヒマス、ソレカラ此地價ヲ定メマスル場合ニ於テ、現在ノ賃貸價格ヲ標準トスル、此現在ノ賃貸價格ト云フモノハ、机上デハ分ラヌ議論デゴザイマスガ、餘程注意シナケレバナラヌ、現ニ茲ニ一例ヲ擧ゲテ見マス、ト、縣ニ依リマシテハ非常ニ地價ガ高イ所ガアル、現ニ山口縣ノ如キハ平均シテ見マスルト、一反步二十圓デアアル、或ハ其他ノ各縣ニ付テ二十圓四十圓ト云フ所ガアリマス、一面ニ於テハ田舎ニ在ツテモ全市ノ平均ヲ取リマス、一反步二付テ、百七十圓モ地價ヲ負擔シテ居ル、サウシマス、百七十圓ノ高イ地價ヲ負擔シテ居リマス、所ニ於キマシテハ、實際需要供給ノ程度カラ云フト、此一坪ニ對スル賃借料ハ三錢デ宜イ、或ハ四錢デ宜イト云フ場合デアリマシテモ、租稅ガ高イガタメニ已ムヲ得ズ、四錢デ宜イ所ヲ五錢取ラナケレバナラヌ、必要ニ迫ラレテ、又五錢デ宜イ所ヲ六錢取ラナケレバナラヌ、斯ウ云フヤウナ必要ニ迫ラレテ、現在需要供給ノ程度ヨリモ、ヨリ多クノ借地料ヲ取ツテ居ルト云フ有様デアアル、ソコヘ以テ來マシテ直チニ此現在已ムヲ得ズシテ取ツテ居ル賃借料ガ高イカラ、其賃借料ヲ基本トシテ、之ニ十倍ヲ掛ケテ十倍シテサウシテ地價ヲ定メル、其地價ニ依ツテ將來地租ヲ徵收スルト云フコトニナリマスレバ、今迄政府ニ餘計御奉公ヲシタト云フ因果ヲ持ツテ居ル所ニ於キマシテハ、將來ト雖モヤハリ、依然トシテサウ云フ租稅ヲ餘計拂ハナケレバナラヌト云フ事柄ニ陷ルノデアリマス、ソレデゴザイマスカラ此賃貸價格ト云フモノヲ調ベラル、ニ付キマシテモ、サウ云フヤウナ事情モ斟酌サレテ居ルノデゴザイマスガ、或ハ唯現在取ツテ居ルモノ、即チ是ガ賃貸價格デアルト云フノデ、ソレヲ十倍致シマシテ地價ヲ定メラレテ居ルノデゴザイマスルガ、ソレヲ二點ニ就テモ宅地ノ問題ヲ申シマシタカラ、併セテ御尋ヲ致シテ置キマス、ソレカラ第一ノ稅法整理ノ主意ニ依リマスルト、課稅ノタメ又ハ稅率高キタメニ産業ノ發達ヲ妨グルモノハ、課稅ヲ廢シ、又稅率ヲ低クスル、斯ウ云フノガ趣意ニナツテ居ルヤウニ書イデアリマス、所ガ此整理案ハ果シテ此第二ノ目的ヲ達シテ居ルヤ、是モ甚ダ私ハ疑フノデアアル、一例ヲ擧ゲテ見マスルト、現

ニ麥酒稅ノ如キハ如何ナル、我國ノ麥酒ハ極メテ幼稚ナルモノデゴザイマシテ、調査ニ依リマスト其製造高ノ如キモ、漸ク二十万石ホカ出來ナイト云フ有様ニナツテ居リマス、然ルニ此稅率ノ如キモ亦比較シテ見マスト、各國ノ中テ最高イモノト比較シマシテ、尙我國ノ麥酒稅ハ殆ド倍額ニナルト云フヤウナ有様ナル、ソレニ今回又二圓モ増稅スルコトニナリマスト、愈々高クナリマス、若シ租稅ヲ高メルコトニナリマスト、稅法整理ノ第二ノ趣意ト云ハレル課稅ノ高イタメニ、産業ノ發達ヲ妨ゲルモノハ之ヲ棄ツルト云フ趣意、又稅率ノ高イモノハ低クスルト云フ趣意ハ、麥酒稅ノ例ヲ舉ゲテ見マシテモ、貫徹セヌヤウニ思ヒマス、其他一々例ヲ舉ゲレハ斯ウ云フ例ガ澤山アラウト思ヒマス、此點ニ付テモ御尋ガ致シタイノデアリマス、ソレカラ第三ノ稅法整理ノ趣意ニ依リマスト、稅率ヲ高メルタメニ租稅ノ收入ヲ減ズベキモノハ、稅率ヲ低クスル、斯ウ云フデアゴザイマス、所ガ此取引所稅ノ如キハ如何ナルカ、取引所稅ハ最初萬分ノ六デアリマシタノフ、三十七年ニ萬分ノ三増シマシテ、又三十八年度ニ萬分ノ三増シテ、現今ニ於テハ萬分ノ十二ト云フコトニナツテ居リマス、收稅ノ點ニ付テハ萬分ノ六デアッタ方ガ多ク納マツテ居ルノデアツテ、増稅シタ結果ハ倍ニシタカラ、倍租稅ガ納マシ居ルト云フ譯ニ參リマセヌ、寧ろ六ノトキノ方ガ餘計納マシ居ル、所ガ此増稅ヲ致シマシタ初メ、萬分ノ六デアッタノフ十二ニ致シマシタ結果ハドウデアアルカト申シマス、昨年度ノ分ハ私ハ調ベマセヌカラ分リマセヌガ、其前二箇年度ノ分ニ付テ見マスト、取引所稅ノ如キハ、仲買人ガ取引所ニ玉ヲ出シマスト、御客様ガ注文ニナツタモノヲ、直チニ其全部ヲ取引所ニ出スモノデゴザイマセヌ、ドウシテモ吞マナケレバ仲買人ノ商賣ガ立チマセヌカラ、吞ミマス、ソレデアリマスカラ、取引所ヘ出シマストモノハ、仲買人ノ適宜デアル、今日ハ是丈位アツタカラ是ダケ出シテ置カウト云フノデ、宜イ加減出ス、ソレデアリマスカラ、稅ヲ高クシタカラ稅ガ高イカラト云フ少シ控ヘマシレバ、幾ラデモ租稅ヲ免カレルコトガ出來マス、斯ノ如キ事ハ租稅ヲ高クシテ稅率ヲ上ゲマシテ其効果ニ於テハ實際ニ收益ガ無イ、斯ウ云フ結果ニナツテ居リマス、ソレデアリマスカラ此稅率ガ高イガタメニ租稅ノ收入ヲ減ズルヤウナモノハ、之ヲ低ウスル、斯ウ云フ趣意ヲ述ベテ居リマスニ拘ハラズ、本案ヲ見マスト云フト、ヤハリ高イ其儘デ、提出サレタト云フ有様ニナツテ居リマスカラ、ヤハリ此趣意ガ貫徹セヌヤウニ考ヘマスカラ、此點ニ就テモ御尋致シマス、ソレカラ第四ニ課稅徵收ノ方法ハ煩細ナルモノハ簡捷ナラシム、斯ウ云フコトガ御趣意ノヤウデアリマス、所ガ織物稅ノ一例ヲ以テ見マスト云フト、織物消費稅課スルノハ、同法ノ第四條ニ明カニ書イテゴザイマスガ如ク、織物ヲ引取ルトキニ、引取人ニ於テ之ヲ納付スルモノデアルト云フコトガ定メラレテ居リマス、果シテ然ラバ製造者ガ自己又ハ家族ノ用ニ供スルタメニ、製造シタル織物ト云フ物ハ、之ヲ外ヘ引取ラナイ、自分ノ家デ作ツテ、自分ニ著ルノデゴザイマスカラ、外ヘ引取ラナイ、引取ラナイモノデアリマスカラ、當然稅法ノ四條ニ據ツテ法律ノ解釋ト致シマシテハ、消費稅ヲ納ムル義務ノ發生ガ無イノデアアル、義務ノ發生ガナイト云フコトニナリマスレバ、他ニ何等ノ規定ヲスル必要ガ無イノデアツテ、第三條ノ二ニ據テ往々自家用ノタメニスルモノ、或ハ云々ト云フヤウナ文章ハ書イテ置カヌデアリマス、此第三條ノ二號ノ文章ノ如キハ書イテ置カヌデアリマス、不用ノ條文デアルト云フコトニ止マラズシテ、斯ノ如キ文章ヲ掲ゲテ置クノ結果ハ、ドウ云フ結果ヲ來スカト申シマスト、農

民ガ自己又ハ家族ノ用ニ供スルタメニ自分カラ織物ヲ製造シタ場合ニハドウデアアルカ、一々之ハ自家用ニスルタメニ織物ヲデゴザイマスト云フコトヲ、稅務官ニ届出デナケレバナラヌ、國民ハ自分デ著ル物ヲ織リマシテモ、一々之ヲ届出デナケレバナラヌト云フヤウナ迷惑ヲ感シマスルノミナラズ、果シテ自家用ニ供スルモノデアルヤ否ヤト云フコトニ付テハ、隨分稅務官等ノ間ニ衝突ヲ來サウト思フ、斯ノ如キ法律ノ定メ方デアルト云フト、國民ニ迷惑ヲ掛ケルノミナラズ、却テ紛擾ヲ來シ、手數トシマシテハ非常ニ簡捷ナラシムルコトコトコノ課稅徵收ノ方法ノ煩雜ナルモノハ簡捷ナラシムルト云フ趣意デ、御制定ニナツタ此整理案ト致シマシテハ吾々ハ甚ダ疑フノデアリマス、此點ニ付キマシテモ御尋ヲスル、要スルニ此稅法整理ノ目的ナラ申シマス、吾々ノ目カラ見マスト、殆ド羊頭ヲ掲ゲテ狗肉ヲ賣ルト云フノハ本案ノ如キモノデアラウト考ヘラル、ノデアゴザイマスカラ、此整理ノ目的ニ付キ十分ナル御説明ヲ請フ次第デアリマス、ソレカラ尙一ツ稅法整理ノ大體ヲ見マスト云フト、其稅率ノ如キハ所得稅ノ如キニ於テ勤勞所得ヲ七掛トシ、勤勞資本ノ共同ノ所得ヲ八半掛ニスル、是等ノ如キハ幾分廉クナリマシタカラ租稅ノ如キモ減ルデアリマセウガ、其他ノモノヲ眺メテ見マスト、一般ニ増シテ居リマス、現在非常ノ特別稅ヲ加ヘマシタモノヨリモ、尙多クノ場合ニ於テ増率セラレテ居ルヤウニ見受ケルノデアリマス、果シテ總テノ場合ニ於テ増率セラレテ居ルト云フコトデアゴザイマスカラ、租稅ノ收納ノ上ニ於テ現在ヨリモ、ヨリ多ク租稅ガ徵收ガ出來ナケレバナラヌ答デアル、然ルニ此稅法整理ノ結果ハ二百萬圓歲入ガ減ル、斯ウ云フデアゴザイマスガ、多クノ場合ニ於テ稅率ヲ増シテアルニ拘ハラズ、此歲入ノ點ニ於テ二百萬圓モ減ルト云フノハ、ドウ云フ關係カラ生ジテ來ルノデアラウカ、或ハ稅率ハ高クシタガ減ルト云フ結果ニナルノデアゴザイマセウカ、ソレトモ二百萬圓モ減ルト云フノハ虛偽ノ事實デアゴザイマスカ、此點ヲモ併セテ御答辯ヲ願ヒマス

○森本駿君 審査ノ順序ニ付テ其前ニテニテ意見ヲ述ベタイ、先程委員長カラノ御意見トシテ、審査ノ順序ハ便宜ノタメニ増稅案ヲ先ニシ、整理案ヲ後ニスルト云フ方針ヲ執リタイト云フコトヲ言ハレタ時分ニ、滿場異議ナクソレニ同意シタコト、信ジテ居リマス、其後大津君カラシテ今サウ云フ御意見モ委員長カラアツタケレドモ、大體ニ付テハト案トナシニ先ツ大藏大臣ノ説明ヲ聽イタ後ニ質問ヲシテ、ソレカラ順序ハ整理案ヲ後ニスルモ可ナリデアアルガ、大體ニ付テハ混淆シテヤツテモ宜カラウト云フコトヲ序言トシテ、大津君ガ一ツノ質問ヲ提出セラレタ、而シテ今大熊君ノ御質問モアツタ譯デアリマスガ、大熊君ノ御質問ノ要旨ヲ見マスト云フト「例ハ」若クハ「一例ヲ舉ゲレバ」ト云フコトデ、大體ノ上カラシテ例證トシテ一例ヲ舉ゲテ言ハレタコトモアルヤウニ感ジラマスカレドモ、主トシテ此稅法審査委員會ノ審査報告調査ノ目的ヲ一々列舉セラレ、而シテ其例證トシテ引カレタコトハ、多クハ稅法整理案ノ内容ニ入ツテ、質問セラレテ居ルヤウニ認メタノデアリマス、ソレレ之ニ付テ直チニ應答ヲ始メルト云フコトニナルト云フト、稅法ノ方ヲ先ニシヤウト云フ、滿場同意シタコト、顛倒シテ整理案ノ方ガ先ニナルヤウナ嫌ニナル、又之ヲ一々詳シク政府委員カラ御答辯ニナリ從ツテ他ノ質問モ其事ニ付テ論及セラレルヤウナコトニナルト云フトヤハリ順序ガ整理案ノ方ガ先ニナルト思ヒマスカラシテ、大熊

君ノ御質問ノ要旨ハ尤モノ御質問ト信ジ、又吾々モ之ニ對スル答辯ヲ聽カントコトヲ最モ多ク欲スルノデアリマスケレドモ、内容ニ入テ整理案ヲ先ニスルカ、或ハ増稅案ヲ先ニスルカト云ハ、先ニ定メテ方ノ方針ヲ續ケルモノトスルナラバ、此大體ノ質問ニ止メテ内
容ニ入ルコトハ、整理案ノトキニ至ッテ其質問ヲ發セラレ、又之ニ對スル答辯ヲ聽クコト云フ方針ヲ執リタイト思ヒマス、曩ニ大體ニ於テ異議ハ無カッタノデアアル、唯大津君ノ意見ガアツテ續イテ言ハレタト云フガケノコトニ於テ居ルカラ、私ハ委員長カラ諮ラレタコトハ、大體ニ於テ贊成ノアツタモノト認メ、大津君ニ於テモ其順序ニスルコト云フコトニ異議ガ無イト云フコトヲ最終ニ明言セラレテ居ルカラ、ヤハリ彼ノ議ハ成立ッテ居ルト認メマスカラ、議事ノ順序トシテハ前ニ御諮リニナツタ通りノ順序ヲ進ム方ガ進行上便宜ト思ヒマスカラ、成ルベクサウナランコトヲ希望致シマス

○委員長(栗原亮一君) 唯今森本君カラ發議ガアリマシタガ、順序ハ増稅ヲ先ニスルガ便宜デアルト云フコトデアリマシタケレドモ、説明ハ増稅ト整理ト説明ガアリマシタカラ、之ニ對シテ質問ガ起リタノデアリマスガ、各稅法案ノ方ハ其案ニ入リマシタカラ、十分ナ質問討論ヲスルコトニシマシテ、今説明ガ整理案ト増稅ト兩方アリマシタカラ、整理案ニ付テノ質問ト、増稅ニ付テノ質問ガ起ラントスルトコロデアリマスカラ、兩方ニ付テ大體ニ止メテ御質問ヲ願ヒタイデス

○大津淳一郎君 前ノ續キテ大藏大臣ノ説明ニ對シテ、マダ不足ノトコロ疑ハシイトコロ更ニ了解シナイトコロ今一度御説明ヲ請ヒタイ、大藏大臣ノ増稅ヲセザルヲ得ヌト云フ理由ハ唯今承リマシタガ、惟フニ今日ノ財界ハ日本バカリデハナイ、外國ノ財界カラ來ル變動ガアルノデアツテ、前年ノ計畫ガ財界ノ狀況ニ依リ公債ノ募集ハ出來ズ、已ムヲ得ス繰延ベ、今又後年ノ計畫ヲ立テルニ於テ已ムヲ得ズ増稅ヲスルノデアルト云フノガ、大體ノヤウニ私ハ聞キマシタ、如何ニモ財界ノ形勢ハ變動モアルノデアリマセウ、又今日ノ日本ノ財界ハ外國ノ影響ニ依ッテ變動スルコトモアルドラウト私共ハ信ジテ居リマス、サリナガラ此變動ハ始終財界ニハアルモノト致シマシタナラバ、前年ノ計畫ヲ立テ、責任ヲ以テ増稅ハセヌト政府ガ國民ニ誓ッテ置イテ、而シテ一週年ヲ經ザル中ニ計畫ハ狂ッテ、是ハ財界ノ變動ノタメニ狂ッテデアツテ、繰延ベベキモノハ繰延ベテ、後年ノ計畫ハ又増稅ニ依ラヌヤナラヌト云フノデアレバ、日本國ノ財政ハ財界ノ形勢ニ依レバ、一年半年ニハ始終狂ハンヤナラヌ、始終計畫ハ變ヘナイヤナラヌト云フコトニナリマシタナラバ、一週年ノ豫算モ確乎タル豫算トシテ信ズルコトノ出來ナイ状態ニ陥ルデアラウト思ヒマス、又今年ノ政府ノ財政計畫モ、臨時部ト云フモノガ一億餘萬圓ノ收入ヲ以テ此計畫ヲ立テタノデアリマス、八千萬圓ノ公債募集ト云フコトモ其中ニ含ンデアル、若シ此ガ財界ノ形勢ガ又變リマシタナラバ、明年ノ計畫ヲ立テルトキニハ斯ウデアツタガ、又増稅ヲスル、イヤ、公債ノ募集ガ出來ナクナツタ、又繰延ベスルコトニナツテハ、日本ノ財政位一周年ヲ保タズシテ方針變動スルコト云フコトニ至ッテハ、誠ニ淺マシイ計畫ト存シマスガ、現内閣ハソレデモ一向財政計畫ト云フモノハ據處ノナイモノデアアル、後來モサウ云フ變動ガ來ルトキニハ、又計畫ヲ變ヘルト云フ思召デゴザイマセウカ、是モ一ツ承ッテ置キタイト思ヒマス

○大藏大臣(松田正久君) ソレハサウ云フコトノナイタメニ、四十一年度ニ於テ斯ノ

如キ計畫ヲ立テタノデアリマスル、唯公債ノミ多額ヲ毎年募集シテヤルト云フ如キコトニシテ置イテハ、ナカク、經濟界ノ景況時々變動ヲ生ズルニ依ッテ、豫定ノ如ク財政計畫ノ實行ガ出來ナイ、ソレ故ニ斯ク致サシケレバナラヌト云フコトガ、四十一年度豫算ノ計畫ノ大體根本トナッテ居ルノデアリマスルカラ、此計畫ニ依リマスレバ、少々ノ變動ガ來ルト雖モ差支ハナイト云フ見込ニナツテ居リマス

○大熊三之助君 私ノ答辯ハドウデゴザイマス

○大津淳一郎君 サスレバ既往ノ變動ハ増稅ヲセヌト誓ッデアツタノダケレドモ、一年過ギナイ中ニ變動シタモソレハ仕方ガナイ、サウ云フ状態デアアルカラ此増稅ヲ提出シタノデアアル、將來少々位ノ變動ハ計畫ノ變ヘナイ積リト云フ御説明ト思ヒマス、現内閣モ將來ノ事マデモ此處ガ御答辯ヲ誓ッテ置ク必要モナイカモ知レマセヌシ、又誓ヒマシタコトガ前同ノヤウニ今度ノ變動デ、又財政計畫ヲ變ヘタト仰シヤレバ、ソレマデアルカモ知レマセヌガ、果シテ後來ハ少々ノ變動位ハ財政計畫ハ變ヘナイ、此増稅ヲ最早ヤリ通セルト云フ御覺悟デゴザイマセウカ、今一應確言ヲ得タイ

○大藏大臣(松田正久君) 確ニ記憶シマセヌケレドモ、今答辯ヲ致シタコトガ政府ノ見込デアツテ、決シテ虛言ヲ申スノデモナイ、即チ其通りニ確答ヲ致シタモノト御承知下サツテ差支ハアリマセウ

○早速整爾君 序ニ大熊君ノ質問ト一緒ニ……

○委員長(栗原亮一君) 大分長クナリマスカラ、之ヲ片付ケマセウ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 先刻大熊君ヨリ稅制整理ノ目的ニ就テ、整理案ナルモノガ其目的ニ副ウテ居ラヌヤウデアルト云フコトヲ、各種ノ稅ニ付テ例ヲ舉ゲテ御示シナリマシタ、一々此例ニ付テ御答ヲスルノモ大變ニ暇ヲ要スルト思ヒマスガ、極簡單ニ御答ヲ申上ゲヤウト存シマス、稅制整理ノ目的ハ先刻御示シナリマシタ通り數項此處ニ掲ゲマシテ、租稅ノ負擔ニ偏輕偏重アルモノハ權衡ヲ得セシメ、稅率高キタメ產業ノ發達ヲ妨グルモノ、ソレハ課稅ヲ廢シ、又ハ稅率ヲ低ウスル、其他一二ノ條項ガ舉ゲテアリマスルガ、之ニ付テ例ヲ舉ゲテ御問ニナリマシタ、宅地價修正ノ現在地價ノ二十倍ニ止メルト云フコトハ、實際貸賃價格ノ十倍ヲ以テ修正スレバ、二十倍ニモ五十倍ニモナルモノガアルニ、ソレヲ二十倍ニ限ルノハ所謂偏輕デアラウ、輕過ギル、重カルベキモノヲ輕過ギルデハナイカト云フ御問デアリマスガ、此二十倍ニ止メルト云フコトハ、此前同……前々回デアリマスガ、宅地價修正法案ガ提出ニナリマシタトキニ議會ニ於テ屢々説明モ致シタ通りデアリマシテ、御説ノ通り貸賃價格ノ十倍ヲ往キマスト二十倍ニ止マラズ、二十倍四十倍等ノモノモアリマスガ、ソレヲ其儘ニ致シマスト云フト、俄ニ地租ノ負擔ニ激變ヲ與ヘル、斯ウ云フコトガ宜クナイ、殊ニ此租稅ノ負擔ト云フコトニ付キマシテハ、激變ト云フコトハ最モ是ハ避ケネバナラヌモノデアアル、十倍ヲ以テ何處マデモ推シテ往ケバ、ソレハ如何ニモ公平ノ如ク理窟ト致シテモ宜イカモ知レマセヌケレドモ、其理窟ヲ押通サウト致シマス、租稅ノ負擔ニ激變ヲ與ヘル、斯ウ云フコトガ宜クナイ、斯ウ云フ理由ヲ以テ此宅地價修正ハ現在地價ノ二十倍ヲ以テ限度ニスル、斯ウ云フコトニ致シタノデアリマシテ、唯偏輕偏重ト云フコトバカリ見テ往テハ實際ニ宜クナイ、斯ウ云フコトカラ二十倍ニ止メルト云フコトニ致シタノデアリマ

シテ、調査ノ目的ノ第一ニ決シテ背イテハ居ラヌト思フノデアリマス、ソレカラ又賃賃
 價格ノコトニ付イテイロ、御質問モゴザイマシタガ、要スルニ今回提出致シテアリ
 マスル宅地價修正法ノ賃賃價格ノ極メ方ハ、唯現實ノ賃賃價格ニノミ重キヲ置カヌ
 積リデアリマス、例ヘバ茲ニ何村ノ何番地ノ土地ヲ幾ラテ賃賃シテ居ルト云フモノガアリマ
 シテモ、多クノ場合此賃賃價格ト云フモノハ、借リル人ト貸ス人トノ關係、又其他ノ特
 殊ノ事情ガアリマシテ、高カッタリ廉カッタリスル實際デアリマスカラ、現實ナル賃賃價格
 ニノミ依リマスト非常ノ間違ガ起リマスカラ、宅地價修正法ヲ採用スルトコロノ賃賃
 價格ハ評定價格ニ依ル積リ、詰リ現在其地方ニ行ハレテ居リマストコロノ極中庸ト認
 メル賃賃價格ヲ先ツ認メマシテ、ソレカラ算定シテ此地方ノ宅地ノ一坪當リト云フモ
 ノハ、ドノ位ニ賃賃價格ヲ極メルガ相當デアル、斯ウ云フ風ニ致シマシテ、現實ノ賃賃價
 格ニノミ依ラズ、唯今申シマスヤウナ評定シテ適當ナル賃賃價格ヲ定メル、斯ウ云フ方
 法デヤル積リデアリマスカラ、若シ御質問ノヤウナ高ク賃賃シテ居ル者廉ク賃賃シテ居ル者ト
 云フヤウナ實際ガアリマシテモ、決シテ其實際ニノミ依ッテ評定價格ヲ極メルト云フコトニ
 ハ致サヌ積リデアリマス、ソレカラ麥酒ノコトニ付テ御尋ガアリマシタ、麥酒稅ハ外國ニモ
 ナイ高イ稅デアル、是等ノタメニ產業ノ發達ヲ妨ゲルト云フヤウナ有様デアルガ、之ヲ其
 儘ニシテ置クノハ是亦調査ノ目的ニ副ハヌデハナイカ、麥酒稅ハ其儘ニシテ置クノミナラ
 ズ、増稅ヲスルト云フコトハ、第二ノ調査ノ目的ニ副ハヌデハナイカト云フコトデアリマシ
 タガ、御尋ノ通り、麥酒ノ稅ハ外國ノ麥酒稅ニ較ベマス、日本ノハ比較的高ウゴザイ
 マス、其事ハ實際デゴザイマス、併シ此麥酒稅ノ外國廉イトコロハ麥酒ト云フモノハ、
 殆ド其國ノ全國民ノ主タル飲料トナッテ居ル、日本デハ御承知ノ通り未ダ麥酒ト云フモ
 ノハ一般ノ飲料ニハナッテ居ラヌデアリマス、清酒ノ方ガ一般ノ飲料トナッテ、麥酒ノ方
 ハ一般ノ飲料トハ未ダ申サレマセヌ、サウ云フ譯デアリマシテ且麥酒ハ又清酒ヨリモドウ
 カト云ヘバ上流ノ人ガ用ユルノデ、サウ云フ關係ガアリマス、故ニ一概ニ外國ノ麥酒ノ
 稅ガ廉イカラト申シテ、日本ノ麥酒ノ稅ガ高イトハ申サレマセヌ、詰リ日本デ麥酒ヲ飲ム
 人ハ比較的上流ノ人ガ用ユルト云フ關係ガアリマスカラ、今日ノ麥酒稅ト云フモノハ一
 概ニ之ヲ外國ニ較ベマシテ高イトハ申サレヌト思ヒマス、ソレカラ又取引所稅ノコトニ付テ
 御尋デゴザイマシタガ取引所稅ノ收入ヲ見マス、年ニ依ッテ増減ガアリマス、其中三十
 七年ノ稅ヲ見マス、取引所稅ノ收入ガ少シ前ヨリ減ッテ居ル形ガ見エマス、併シ三十
 七年ノ減リマシタノハ稅ノ關係デナクシテ、私共ノ見テ居ル所デハ、三十七年ノ景氣ノ
 衰クナイト云フコトニ大原因ヲ持ッテ居ラヌト思ヒマス、其證據ニハ其後景氣ノ恢復
 シマシタ後ニ於テハ、取引所稅ノ收入ハズツト年々増シテ居リマス、唯課稅ノタメニ
 稅率ヲ高メタタメニ租稅ノ收入ヲ減ジタモノ、斯ウ云フ一ツノ例ヲ此所デ御話申上ゲマ
 スト云フ、狩獵稅デゴザイマス、狩獵法ニ依リ狩獵稅デゴザイマス、是ガ戰時ノトキニ
 稅ガ大變上リマシタ、其結果ガ此第三項ニアリマス様ナ稅率ヲ高メタルタメニ、租稅ノ
 收入ヲ減ジタト云フ丁度適例ニ當ッテ居リマス、此狩獵稅ニ付キマシテハ、稅率ヲ増シ
 テ却テ收入ガ減リ、一方ニ於キマシテハ密獵者ガ殖エルト云フ様ナ惡イ結果ヲ來シタ
 ト云フコトヲ認メマシテ、整理案ニ於テハ稅率ヲ減ラシテ立案シテアリマス、取引所稅ニ
 付テハ別段其稅率ヲ高メタタメニ、租稅ノ收入ヲ減ラシタトハ認メテ居リマセヌ、ソレカラ

織物消費稅ノコトニ付テ御質問ガアリマシタガ、詰リ此織物消費稅ニ付キマシテハ、段々
 世間デハ惡稅デアル、廢止スルガ宜シイト云フ様ナ説ガアリマス、要スルニ、稅法審査委員
 會、又稅法整理案審査會、何レニ於テモ此織物消費稅ニ付テハ非常ニ編密ノ研究ヲ
 致シマシタ、稅法審査委員會ノ方ニ於キマシテハ、織物消費稅ノイロ、批難ノアル
 ノハ、課稅ノ方法ガ煩細デアルト云フコトニアルヲ認メマシテ、從量稅ト云フコトヲ採
 タノデアリマス、其外改正シタ所モアリマスガ、大體ノトコロハ從量稅ヲ採ルガ宜シイ、從
 量稅ヲ採レバ餘程手數ガ省ケル、且課稅ノ公平モ保タレル、斯ウ云フ意見ガアリマシテ、
 ソレガ審査會ノ方ニ往キマシテ、段々審議ヲ致シテ、其結果ヤハリ織物ハ今日マデヤッ
 居ル通り從價稅ニシテ置ク方ガ宜シイ、從量稅モ宜シイカ知ラヌケレドモ、折角今日マデ
 數年間從量稅ヲ價レタコロノ課稅方法ヲ變更スルノハ面白クナイ、斯ウ云フコトヲ從
 價稅ニ據ルト云フコトニナッタデアリマス、ソコデ引取人ヨリ稅ヲ取ル、斯ウ云フコトニ規
 程ニナッテ居リマスガ、是ハ其稅ヲ取ル時ヲ極メタノデ——四條ハ稅ヲ取ル時ヲ極メタノ
 デアリマス、一體織物ニハ本法ニ依リ消費稅ヲ課ス、第一條デ、總テノ織物ニハ皆掛ケ
 ルト云フノガ本體デアルノデ、引取人ガ納メルト云フノハ稅ヲ取ル時ヲ極メタノデアリマ
 スカラ、ヤハリ此規程ハナケレバナラヌト思ヒマス、ソレカラ此所得稅ノコトニ付テ御質問
 デアリマシタガ、所得稅ハ整理案ヲ御覽ニナリマス、一見シテ御分リニナリマセウガ、大體
 小所得ノ方ニ幾分稅ヲ輕クシマシテ、大所得ノ方ニ幾分稅ヲ重クシテアリマス、サウ云フ
 風デアリマシテ其他イロ、改正モ本案ニ付テ御覽ニナレバ御分リニナリマス、サウ云
 フコトニナッテ居リマス、決シテ所得稅ヲ戰時ノトキヨリ増スト云フヤウナ趣意ヲ持ッテハ
 居ラヌノデゴザイマス、ソコデ大體此稅法ヲ整理致シマシテ、然後ニ租稅ノ收入ハドウ
 ナルカト云フ、斯ウ云フコトヲ計算シタモノガ出來テ居リマスガ、ソレニ依リマス、増シタ
 モノモ減ッタモノモゴザイマス、所得稅ノ如キハ大體ニ於テ少シ減リマス、ソレカラ織物消
 費稅ノ如キハ、毛織物ノ一割五分ト云フノヲ一割ニ致シマシタ結果、百万圓程織物消
 費稅ハ現行ヨリ減ルコトニナリマス、其他各稅ニ付テ多少ノ増減ハアリマスガ、此等ノコ
 トハ減ジナケレバナラヌト云フ目的ヲ以テ減ラシタノデモナイモノモアリマス、要スルニ二
 百萬圓減ルト云フコトハ當時ノ調査ニ於キマシテ、決シテ是ハ能イ加減ナコトヲ此處ニ
 出シタノデハナイ積リデアリマス、各稅ニ付テ整理ヲ致シタ其結果ガ、或稅ニ於テハ増シ、
 或稅ニ於テハ減ッテ、其結果ガ二百萬圓ノ減リ、斯ウナッタデアリマス、尙足リマセヌコ
 トハ御質問ニ依ッテ御答致シマス

○政府委員(水町袈裟六君) 先刻ノ御質問ニ少シ御答致シマス、大津君ノ質問ト
 思ヒマスガ、前年ハ政府ハ増稅ヲシナイ、ト斯ウ云ッテ居ッテ、サウシテ今年ニナッテ直チニ
 増稅案ヲ出ス、極メテ信ヲ措ケナイ處置ヲスル、斯ウ云フ御趣意ノ質問デアッタト考ヘテ
 居リマシタガ、ソレニ對シマシテハ大藏大臣ヨリ委細ノ説明モアリマシタコトデゴザイマス、
 ソレ十分ノ譯デアリマスルカ、尙今ノ前年政府ガ増稅ヲシナイト云フタコト、ソレカラ
 前年ノ政府ノ有ッテ居リマシタトコロノ考、ソレニ對シマシタコト今年ノ財政計畫ハ多少
 變更致シテ居ルニ相違ナイノデゴザイマス、唯其變更ハドウ云フ部分ニ付テ變更ガアル
 カ、其變更ノ程度ハドンナモノデアルカト云フコトヲ、要領ダケ御話ヲ致シテ置キマセンケレ
 バ、唯徒ラニ政府ガ前年ノコトヲ今日全部改訂シテシマッテ、少シモ信ヲ措ケナイ、將來

トモ此通りデアッテハ甚ダ不安心デアルト云フガ如キ、御懸念ヲ生ジマスルヤウデハ相濟
マスト思ヒマスカラ、少シ此邊ノコトニ付キマシテ幾ラカ確メマス趣意ヲ以チマシテ、極ク要
點ヲケテ申上ケテ置キマス、前年ノ議會ヲ豫算委員會デゴザイマシテラウカ、大藏大臣
ガ今年ハ全ク増稅ヲシナイ、又負債モシナイト云フコトヲ明言致シテ居リマスルニ相違
ゴザイマセヌ、是ハ速記録ニ殘ッテ居リマス通り、ソレカラ其説明ノ中ニ四十一年モ別ニ増
稅シナクテモ、歲計ハ立ツ積リデアルト云フコトモ、漠然トデアアリマスケレドモ、速記録
ノ中ニ殘ッテ居リマスヤウデゴザイマス、ソレニ付キマシテ今日ノ政府ノ取リマシタコロノ
計畫ガソレト全部齟齬シテ居ルガ、全クソレヲ打消スヤウナコトニナッテ居ルカト云フコト
ヲ見テ見マスルト、少シモサウ云フコトハナイノデゴザイマス、アレバチヨット此處ニ辯明致
シテ置キタイト思ヒマス、四十年ハモウ御承知ノ通り別ニ増稅トモゴザイマセズ、別段
ニ經費補足ノタメニ公債ヲ募集スル必要モ全クナカッタデアリマス、ソレカラ四十一年度
ノ方ハドウナッテ居ルカト申シマスルト、是ハ別ニ計畫見込ヲ御話スルノデハゴザイマセヌ、
現實ノ茲ニ計算ガヤントゴザイマスガ、此從前ノ既定ノ計畫ノ——歲出ノ計畫ハ其
儘ニ致シマシテ、サウシテ四十一年度ノ歲出ノ總高ヲハ臨時經常皆合計シテ見マスルト、
約一億一千万圓バカリノ不足デゴザイマス、合計シマシタコロノ歲入不足ト云フモノガ
約一億一千万圓バカリ、是ハ四十年度ノ豫算ニ依ッテ御計算ニナリマスルト、此通り必
ズ出マスノデアリマス、ソレニ對シテ其補填ノ財源ハ斯ウ云フモノガアリマス、今年ノ此四
十一年度——四十一年度ノ豫算案ニ載ッテ居リマスニコロノ臨時軍事費ノ剩餘金ガ
約四千九百万圓バカリ、ソレカラ俘虜ノ給養費償還金ガ約四千七百万圓バカリゴザイ
マス、サウ云フモノガゴザイマシテ、其上ニ尙前年度ノ是ハ一般會計ノ剩餘金ガ約一千
二百万圓カラ二百万圓マデノ間ノモノガアル譯ニナッテ居リマス、是等ノモノハ皆現金ト
シテ確ニ殘リマスニコロノ歲計ノ剩餘金デゴザイマス、極確實ノ歲入デアリマス、是等ノ
モノヲ以テ今ノ一億一千万圓バカリノ不足ニ對スル補填ニ充テマスルト、略々出入ノ均
衡ハ立チマスルヤウニナル筈デゴザイマス、之ヲ凡ソ見込ミマシテ前年ノ議會ニ於キマシ
テ大藏大臣ハ四十一年度モ別ニ増稅モ致シマセヌ、又公債ノ發行ヲ致シマセヌデ——
別段新シイ公債ノ發行ヲシマセヌデ、此歲出入ノ平均ヲ立テ得ル積リデアアル、即チ四十
一年度ハ之ヲ以テヤリ得ル見込デアアル、ト斯ウ云フコトヲ申シタ積リデアリマス、此計算
ハ今日デアッテモヤハリ違ハヌ筈デス、併シソレニ拘ハラズ今度増稅ノ計畫ヲ立テマスル
ヤウニナッテ居リマスノハ、先年來此大戰爭ノ後ヲ受ケテ居リマシテ、歲出ノ膨
脹ハ御承知ノ通り隨分激シイモノニナッテ居リマス、四方八方ニ手ヲ擴ゲマシテ
臨時ニモ經常ニモ餘程ナ澤山ノ金ヲ使フヤウニ成來ッテ居リマスノヲバ、ソレヲ
四十年度カラ漸次整理ヲシマスヤウニ掛ッテ居リマス、サウシテ一年カ二年或ハ數年モ掛
リマシテ、此整理ヲ完成致サウト云フ政府ノ前年來ノ計畫デゴザイマシタガ、其後一年
經ッテ見マスルト凡ソ經濟財政ノ現在ノ狀況、ソレカラ將來ノコトモ一通リ見込ノ立チ
得ルヤウナコトニ成リ掛ッテ居リマスモノデゴザイマスカラ、サウナッテ以上ハ一日モ早ク此財
政計畫ヲ鞏固ニ立チ直シマシテ、サウシテ内外共ニ日本ノ財政ハドウナルデアラウカト
云フ不安ヲ懷イテ居リマスル際デゴザイマスカラ、ソレヲ一日モ早ク安心サセルヤウニ致ス
コトガ、國ノ大體ノ歲計ノ上カラ極メテ必要デアラウト、斯ウ云フ考フ今年ノ此豫算ノ編

成ノ際カラシテ起サレマシタ譯デゴザイマス、此結果トシテ前年大藏大臣ガ議會ヲ明言シ
マシタ部分ニ對シテ、何が變ッテ來タカト申シマスルト、詰リ四十一年度マデハ増稅シナク
テイケ得ルト云フコトハ、少シモ變更ハナイ譯デゴザイマス、唯將來ノ財政計畫ヲ今日カ
ラシテ確ッカリ基礎ヲ立テルヤウニシタイト云フタメニ、一面ニハ既定ノ繼續費ノ必要ノ
程度マデハ繰延ヲ致スコトニ圖リ、一面ニハ此四十一年ハ誠ニ無事デゴザイマスケレド
モ、數年ノ後ヲ見計ッテ見マスルト、歲出モ自然ニ多少増スト見ナクテハナラヌデゴザイマ
セウシ、又ソレヲ増サヌト云フ計算ヲシマシテモ、四十二年度ニナリマスルト、豫算總會デ
モ屢々御質問アリマシタヤウニ、臨時ニ四十年度ニゴザイマシタヤウナ、全ク不時ノ臨時
收入ト云フモノハ四十二年度ニドウモ豫期スルコトハ出來マセヌカラ、四十二年度ノ歲
計ハ餘程不足ヲ見ルヤウニナリマスモノデゴザイマス、ソレテ今ノ繰延ト増稅ト相俟ッテ、サ
ウシテ四十二年以後、少クとも數年カ四五年ノ間奇麗ニ歲出入ノ權衡ガ取レテ、尙其
上ニモ多少ノ餘力位ハ殘スヤウナ計畫ヲ今日カラ立テヤウト云フコトニナッテ居リマシテ、
詰リ將來ノタメニ圖リマシテ、今年カラシテ増稅ノ方ニ着手スルト云フ部分ガ變リ
マシタニ外ナラヌノデアリマス、四十年タケノ一箇年ヲ見マスルト、前年議會ヲ明言シ
マシタ通り、少シモ變更ハゴザイマセヌ、唯今日最早既ニ諸般ノ事實ヲ明確ニナリ來ッテ
居リマスシ、將來ノタメニ基礎ヲ立テナケレバナラヌト云フコトガ最モ急務デアルト云フコト
ヲ見マスル以上ハ、四十一年度ハ無事デアルカラ、四十二年度ハ構ハヌテ免ニ角、四十
二年度ハ是デ往ケバ宜シイデハナイカト、斯ウ云フ安心ヲシテ居ルコトノ出來ナイ譯デゴザ
イマスカラ、詰リ將來永久ニ且リマシテ、永久ト申シマシテモ何十年ト云フコトデアアリ
セヌガ、免ニ角少クとも四五年若クハ五六年ノ間、歲計ノ基礎ヲ今日ニ於テ確定スルヤ
ウニシタイト、是デ今ノ四十年カラ増稅ニ着手スルト云フ此一點ガ違ッテ居リマス、
ソレテ一面ニ尙増稅ノミニ依ルコトガムヅカシイノデアリマスカラ、繰延——既定ノ繼續
費ノ或部分ヲ繰延ベマスノガ、是レダケデゴザイマス、ソレテ全体カラ見マスルト、政府ノ
財政ノ計畫ノ方ハ前年ヨリ今年ハ其先ニ一步進メルトイフコトニ過ギナイ、前年確定シ
テ何十年ニ互ル計畫ヲシテ置イテ、ソレヲ今年ニナッテカラ全体ヲ顛倒スルトカ、或ハ其大
部分ヲ變ヘルト云フヤウナコトハ、全ク違フモノト見テ居リマスカラ、ソコハ一ツ御承知ヲ
願ッテ置キマス、ソレカラモウ一ツハ彼ノ整理案ノコトニ付テ御質問ニ御答ヲ致シマスガ、
ナタデゴザイマシタカ、大熊君デゴザイマシタカ、ソレニ付テ今主稅局長ヨリ詳細御答ヲ申
上ゲマシタノデアリマスガ、ソレニ關シマシテ又一ツ念ノタメニ一言申シテ置キタイト思ヒ
マスルノハ、是ハ審査要録ノ方ニ大體記載シテアルト考ヘマスルガ、此稅法ノ整理ノ審査
ヲ致シマス際ニ、第一ニ吾々ノ方デ疑問ト致シマシタノハ、非常特別稅ノ約一億六千萬
圓、是ヲ減ジ得ルカ否ヤト云フコトヲ第一ニ考ヘテ見マシタノデアリマス、然ルニ此
各種ノ事情、ソレカラ國ノ歲出ノ全體ノコト、ソレ等ノコトヲ精密ニ考究シマシタ結果ハ、
到底此一億六千萬ノ非常特別稅ノ殘リノ是ノ中カラ千万以上ノ金額デモ、減ズルト
云フコトハ到底日本ノ今日ノ形勢ト云フモノガ許サヌデアラウト思フ、是レダケノモノハド
ウシテモ尙保存シテ置カケレバナラヌデアラウト、ト斯ウ云フコトニ考究ノ結果ハ、歸着致
シマシタ、ソレデ此大體ノ範圍ハ此一億六千萬圓ハ減ジ得ベカラザルモノト云フコトニナ
リマスルノデアリマス、ソレカラ次ニ尙考究スル問題ト致シマシタノハ、此整理ヲスルニ付

テハ世間ニモ各種ノ御議論ノアルコトヲ拜聴致シテ居ル譯デゴザイマスカラ、或ハ此際ニ所謂根本的ノ整理稅法ノ基礎カラシテ立直スト云フコトハ、ドウデアリマセウカト云フコトモ、其次二十分ニ攻究ハ致シテ居ルノデゴザイマス、然ルニ其攻究ノ結果ハ、日本ノ是迄ノ各種ノ國稅ハ皆此實行ノ年月ノ久シク經過シテ居ルコトデアリマシテ、自然此經濟其他生活狀態ト相適合スルヤウナ形ニ實際ニ於テ成來テ居リマスカラ、若シ之ヲ此際ニ急激ニ根柢カラ變更シヤウト致シマスレド、或ハ此生活狀態トカ、經濟狀態、ソレニ激變ヲ與フルト云フガ如キ虞モアル、其上ニ又根本的改正ト申シマスレド、租稅制度ノ基礎ヲ變更スル譯ニナリマスカラシテ、其實行ノ後少クモ數年ノ間位ハ豫定ノ收入ヲ得ルト云フコトハ餘程ムツカシイノデアラウト、ソレハ現ニ想像ハカリテハゴザイマセヌ、他ノ國ニ於テモ租稅ノ根本的改訂ヲヤリマシタ後ノ實績ハ其通りニテ居リマス、一モ豫定ノ收入ハ當分ノ間得ラレヌト云フコトニテ居リマス、ソレモアリマスカラ、若シ此財政ノ狀態が餘程常事ニ復シマシテ、大分ノ餘裕デモ有ルコトノ出來ル際ニハ、或ハサウ云フ改革ヲ試ムルコトモ宜シカラウケレドモ、今日ノ如キアツテモ足ラナイト云フ隨分切迫シテ居ル財政ノコトデゴザイマスカラ、此際ニサウ云フ危險ヲ冒スト云フコトハ、國ノ大體ノタメニ得策デナカラウト、詰リ根本的整理ト云フコトハ將來ノ問題トシテ殘シテ置ク方カ宜カラウ、斯ウ云フコトニ研究ノ結果ハ歸着致シテ居ルノデゴザイマス、サウナリマスレド稅法整理ハドウ云フ所ノ整理ヲスルヤト云フト、詰リ現在ノモノニ致シテテヨキマシテ、サウシテ唯此負擔ノ不公平即チ最モ負擔ノ仕易イ所ニ往カナイテ、負擔ニ苦シム所ニ比較的多ク負擔が掛ア居ルト云フ如キモノヲバ、成ルベク公平ヲ得ルヤウ引直シ、ソレカラ徵稅上ノ手續等ニ付テ納稅者ガ不便ヲ感ズル所ガアリマスレド、ソレ成ルベク簡便ニスルト云フガ如キコトガ、即チ此稅法ノ整理ノ歸着點トナテ居ルノデゴザイマス、ソレテ今ノ一二百万内外ノ整理減ト稱シマスルモノハ、全ク是ハ目的以外ノモノデアリマシテ、目的トシテハ戰時稅ニ關係ノモノヲバ成ルベク其通りニシテ置キタイト云フ、即チ其範圍ヲ縮メナイ程度デヤツテ往カウト云フノデ、偶然ニモ此二百萬内外ノ減少ヲ見ルヤウニナツタノデゴザイマス、ソレテ其結果ヲ若シ御覽ニナリマス、ドナタモ整理ト云フ以上ハ、負擔が餘程減ルヤウニナラウシ、又非常ナ改正デモ加ヘルデアラウト豫期シテ御出デニナツテ居ルデゴザイマセウガ、ソレニ對シテ申シマスレド、多分御不満足ノ整理ト御覽ニナルノハ、已ヲ得ヌノデアリマスレド、大體ノ整理ノ方針ガサウ云フコトデアリマシタノデゴザイマスカラ、ソレヲ前提トシテドウカ御含置キテ願フデ置キマス、其結果トシマシテ、或ハ減ズル所ガアリマスレケレドモ、場所ニ依リマシテハ多少増シマスル所モアリマス、併シ是ハ増稅ガ主眼デハナク、負擔ノ公平ト云フコトヲ主トシテ居リマス譯デゴザイマス、ソレデ此整理案ノ各條ノ内容ニ付キマシテハ、各科目ノ内容ニ付キマシテハ、整理案ノ問題トナリマシタ際ニ、吾々ヨリ詳細ニ又説明致シマス積リテゴザイマスレケレドモ、唯大體何ウ云フ趣意デ、何ウ云フ目的デ整理シタカト云フ廉ダケニ付キマシテ、今日ソレダケ説明ヲ致シテ置キマス

方ノ收入ヲ増ス方ノ御考ヘナラバ、一步ヲ進メタカ知ラヌガ、併ナガラ昨年ノ計畫ト云ヘバ、財政全體ノ計畫ヲ指シタモノト信ズル、必ズサウデアリマセウ、收入ヲ計ル御考ナラバ、一步ヲ進メタト御說明ニナルノモ然ルベキコトデアリマスガ、財政ノ計畫カラ云フノデ、一步ヲ進メタト云フノハ、如何ナル點カラ一步ヲ進メタノデアルカ、昨年増稅ハ是レカラ一切セヌト云フ御言葉ハ、是ハ二ヶ年限リ、本年度即チ四十年年度ト四十二年年度ニ増稅ヲシナイト云フ御言葉アルトスレバ、如何ニモ大藏大臣ハ二箇年ノ先キホカ見エナイ近眼者アルト云フヨリ外ナイ、加之二箇年デナイ、昨年増稅セヌト云フノハ、四十年年度ノ御考ヘナラバ、財政計畫ヲ出シテカラ、再ビ増稅計畫ヲ出ス答ガナイカラ如何ナル馬鹿者デモ増稅ハ致シマセヌト云フナラ、其年度限リノコトナラバ誰モ言フ、然ルニ其年度限リノ言葉、翌年度ノ財政計畫ニ於テ斯ウ云フ増稅計畫ヲ立ツタ、然ラバ四十二年度ノ爲メデヤナイ、四十二年度ノ先キ計ル一步ヲ進メタ財政計畫ニ於テ、何故ニ六千万圓ノ事業ヲ繰延ベマシテ、其上ニモ尙五百萬圓ヲ増稅仕拂フト云フ計畫ヲ——六千万圓繰延ベテ尙アト五百萬圓ヲ此四十二年度ニ仕拂フト云フ案ヲ出シテ置キナガラ、財政計畫ハ一步ヲ進メタトハ餘リ胡魔化シニモ程ガアル御說明ト思フ、又其年度限リヨリ増稅ヲセヌト云フナラバ、四十年年度ノ豫算ヲ提出スル當時、合セテ計畫ヲ出シテ置キテ、是カラ増稅ハシナイト云フコトハ、子供デモ言ヘル話アル、サウ云フコトヲ大藏大臣ガ言ハレル答ガナイ、然ラハ四十二年度ニ計畫ヲヤハリ出シテ、是ハ將來ノ爲メダト云フ、何故ニ六千万圓ヲ繰延ベテ尙五百萬圓ヲ使フノデアルカ、ソレ等ノ點ハ比較的現内閣デ眞面目ナ次官ト信ゼラレテ居ル御方ガ斯様ナ胡魔化シヨ言ハレルガ、此點ハ眞面目ニ御答ヘアリタウ存ジマス

○政府委員(水町袈裟六君) 大變不眞面目ノ御說明デモシタカノヤウニ御聽取リテシタカ、サウデハナイ積リデアリマス、是ハ私ハ此處デ議論ヲスル必要モ何モゴザイマセヌ、速記録ヲ其通り申シマシタノデアリマス、速記録ニ就イテ御覽ヲ願フト、全ク間違ヒナイコトヲ書イテアリマス、ソレカラ尙附加ヘテ申シマスレド、豫算委員總會ノ速記録ニ斯ウ云フコトガ必ズアル答デゴザイマス、是ヨリ歳出ノ整理ヲ致シマス、斯ウ云フコトヲ確カニ書イテゴザイマス、即チ今年ノ歳出ノ整理ヲシテ居リマスガ、即チ其繰延ベ繼續費ノ年度割ヲ書イテアリマスガ、即チ歳出ノ整理ノ一端デス、是ハ私ガ此處ロテ辯ジマスヨリハ、速記録ノ方ガ餘程確カデゴザイマス、ソレデ御承知ヲ願マス

○横田虎彦君 要求ヲシテ置キマス、前ニ大藏次官ニ御示シナリマシタ四十二年ノ豫定ノ計數、吾々ガ勘定シテモ分リマセウガ、既ニ御計算ニナツタモノガアリマスナラ、一應參考ノタメニ貴ツテ置キタイ

○大津淳一郎君 私モ請求ヲシテ置キマスガ、財政整理ノ方デ出來上ツタ整理案ノ各費目ニ就テ、整理ノ結果増減ヲ審カニ各費目ニ付イテ拵ヘタモノヲ拜見致シタウデゴザイマス

○政府委員(菅原通敬君) 今御配布シタモノニ書イテアリマス

○委員長(栗原亮一君) 御請求ノモノハソレソレノ作ツテ貰フヤウニ頼ミマス、今日ハ是デ閉會致シマシテ、三十一日午後二時カラヤリマス